

司法と福祉の連携を考える

～ 罪を犯した障害者に対する入口支援と再犯防止に向けた取り組み ～

平成 26 年度より北九州市障害者自立支援協議会に触法障害者支援研究会を設置し、軽微な犯罪を繰り返す知的・発達障害者に対して弁護士会の協力を得ながら、身柄拘留段階から司法と福祉の連携による再犯防止の取り組みを試行的に行ってきました。

このたび司法関係者のみなさまへ、罪を犯した障害のある方への取り組みについて知っていただく機会として研修会を開催いたします。

★ 日時：平成30年2月14日（水）13:30～17:00

★ 会場：北九州市弁護士会館 大ホール

事業説明 13:30 ～ 14:00

『北九州市における取り組みと試行事業について』

講師：河原 一雅 氏（福岡県弁護士会北九州部会 弁護士）

基調講演1 14:00 ～ 15:45

『入口支援の基本的理解と司法と福祉の連携

～全国のモデル事業と国の先進研究について～』

講師：水藤 昌彦 氏（山口県立大学社会福祉学部 教授）

〈講師プロフィール〉

山口県立大学社会福祉学部教授。専門は司法福祉。

モナシユ大学大学院修了。日豪両国で障害のある犯罪行為者への対応の実務に関り、直接支援、サービスの運営管理、コンサルテーション等を行う。2010年より独立行政法人国立のぞみの園参事、矯正施設から釈放された知的障害者への地域移行支援、研修、研究に関するプロジェクトを担当。2011年より現職。

基調講演2 16:00 ～ 17:00

『障害特性への気づきの視点

～相談支援の関わりと事例をもとにした提案～』

講師：柳沢 享 氏（北九州市障害者基幹相談支援センター センター長）

他、相談支援専門員

● 参加費：無 料

● 内容詳細、申し込みについては、裏面をご確認ください！

●日時 **平成30年 2月14日(水)**
13:30~17:00(受付13:00~)

●会場 **弁護士会館 5階 大ホール**
(北九州市小倉北区金田一丁目4番2号)

●参加費 **無料**

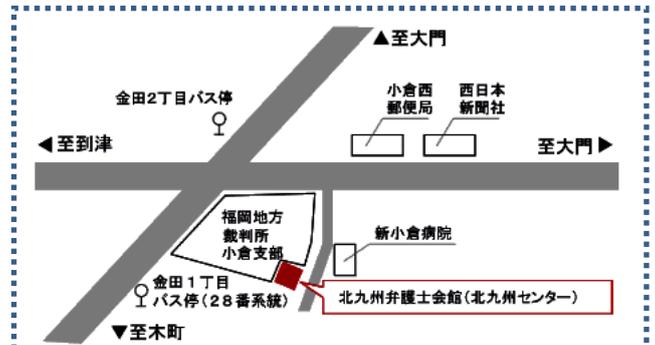
●定員 **30名**

●対象者 **司法関係者**

(弁護士、検察官、保護観察官
保護司、警察、協力雇用主
裁判所職員、矯正施設職員 等)

●申込み 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
※先着順：受講できない場合のみ、ご連絡致します。
(締切：平成30年2月9日)

●問い合わせ先 北九州市障害者基幹相談支援センター内 研修事務局
戸畑区汐井町1-6ウェルとばた6階
tel093-861-3045 fax093-861-3095



※「北九州弁護士会館」「福岡地方裁判所」には車は駐車できません。ご来場の際は公共交通機関をご利用いただくか、近隣の駐車場をご利用ください。

申込書

下記欄に必要事項をご記入の上、FAXをお願いいたします。
尚、申込書に記入いただいた内容は本研修以外に使用いたしません。

氏名		性別		年齢	
所属					
連絡先	(所属先)	(自宅・携帯)			

FAX093-861-3095